※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１８

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	MOUSA2　（教育芸術社）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・二重唱や合唱を通してハーモニーの美しさを感じることを目指します。
・器楽の授業を通して読譜能力を高めることを目指します。
・仲間と協力してアンサンブルできる力をはぐくみます。
・2 年生では歌唱（二重唱、合唱）、ギター（ソロ、二重奏）、クラスコンサート、鑑賞を中心に授業を行います。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。

２　学習の到達目標

・歌唱、器楽の活動を通して、ハーモニーを構成するための技術を身につける。（知識・技能）
・歌唱、器楽の活動を通して、ハーモニーの美しさを感じる力を身につける。（思考力・判断力・表現力等）
・グループ活動を通して、協働して課題に取り組む力を身につける。（学びに向かう力・人間性等）

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	歌唱や器楽演奏のための技術を身につけ、演奏することができる。	楽曲の表現意図を理解し、曲想を工夫して演奏することができる。また、作曲者の思いなどを考えて言葉で表現することができる。	楽曲やその背景に興味関心を持ち、歌唱、器楽、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	糸	曲想を感じ取って、曲にふさわしい発声で歌う	a:二重唱のハーモニーに留意して歌うことができる。 b:曲の背景について調べたり意見交換し、曲想を工夫することができる。 c:積極的に二重唱や意見交換に取り組んでいる。	実技テスト	実技テスト	ワークシート 観察
	上を向いて歩こう	表現を工夫してギター(旋律アポヤンド奏法)を演奏する	a:運指を理解して演奏することができる。 b:曲の雰囲気を感じ取って奏法を工夫することができる。 c:積極的にギターの練習に取り組んでいる。	実技テスト	実技テスト	ワークシート 観察
2学期	スタジオジブリ・メドレー	表現を工夫して合唱する	a:自分のパートを正しい音程で歌うことができる。 b:合唱におけるパートの役割を感じ、ハーモニーを感じて歌うことができる。 c:合唱の練習に積極的に取り組んでいる。	実技テスト	実技テスト ワークシート	ワークシート 観察
	チェリー	表現を工夫してギター(コードアルアイレ奏法)を演奏する。	a:ポジションを理解して演奏することができる。 b:曲の雰囲気を感じ取って奏法を工夫することができる。 c:積極的にギターの練習に取り組んでいる。	実技テスト	実技テスト ワークシート	ワークシート 観察
	クラスコンサート	自分たちで企画・練習を行い、それぞれの持ち味を生かした演奏をする。	a:楽曲の良さを十分に発表することができる。 b:メンバーと意見交換しながら、曲の良さを表現するための工夫ができる。 c:メンバーと積極的に練習に取り組んでいる。	実技テスト	実技テスト ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

3学期	春への憧れ	ドイツ語の歌曲に親しみ、曲にふさわしい発声、発音を身につけ、表現を工夫して独唱する。	a:曲にふさわしい発声や音程を身につけている。 b:歌ったり互いに聞きあったりして、曲想と歌詞の関わりを考える。 c:積極的に歌唱や曲想の理解に取り組んでいる。	実技テスト	実技テスト	ワークシート 観察
	天体観測	リズムの特徴を感じ取って、旋律とコードをペアで演奏する。	a:曲にふさわしい奏法を工夫して　演奏することができる。 b:リズムの特徴や歌詞のメッセージをペアで意見交換することができ、曲想を工夫することができる。 c:積極的にギターの練習に取り組んでいる。	実技テスト	実技テスト	ワークシート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度